

F Mアップルウェーブ 第76回放送番組審議会

開催日時

平成24年10月27日(土)12:00~13:00

開催場所

菊富士(弘前市坂本町)

出席委員

委員長 石岡 徹、副委員長 工藤 茂起
委員 鳴海 清彦、佐藤 浩之、高村 智子、太田 真理子

会社側出席者

代表取締役社長:清藤 哲夫、専務取締役:一戸 勝美、取締役:倉田 昌直
放送部チーフ:花田 由香子

議題

- (1)番組に対する意見要望
- (2)次回開催日について *変更の場合は前もって連絡

議事の概要

○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。

1)課題番組 『りんご娘&アルプス乙女 なんぼめじゃ!アポーパイ』(第4土曜日18:00~)

- ①出演しているメンバーの人数や名前が冒頭で出てこない。どんな番組でもタイトル・出演者は冒頭で紹介すべき。せっかくりんごの品種の名前が付いているのだから、そのりんごがどういう品種なのかも話してほしい。内容は今の中高生らしさが出て良かったが、もう少し話にまとまりをもって進めるべき。
- ②今の十代の考えや雰囲気が伝わった。少しガヤガヤしていた印象を受けた。
タイトルの通り、もっとりんご・アップルパイを前面に出す内容にしてもいいのでは。
- ③番組冒頭もしくは中盤でも、グループをしっかり紹介すべき。本人たちが放送された番組を聴きし、この番組を通して、出演している中高生のメンバーの成長を見せてほしい。
もっと個々のキャラクターが出てもいいのでは。
- ④りんご娘たちを最近まで良く知らなかった。知らない人が聴いても楽しめるように自分たちの紹介をきちんとやるべき。声も似ているので、誰が喋っているのかわからない。中高生ならではの幼さがありつつ、アイドルとしてのプロ意識が感じられるものになってほしい
- ⑤明るく元気な会話は聴いていて元気になれた。若いながら仕事として頑張っている様子、先輩・後輩の立場を踏まえ喋っている様子が良かった。
- ⑥りんご娘の結成当時に比べると成長を感じる。中高生のお喋りを聴いてどこか安心するところがあった。今の生徒たちがどんなことに興味を持っているのかを知ることが出来た。メンバーを呼び捨てにしたりそうでなかったりしているので意識してほしい。「ら」抜き言葉ではなく、正しい言葉を使ってほしい。

【審議機関の答申または改善】

大人のお喋りではなく、若者・子どもたちの声がラジオから流れる機会がもっとあれば良い。
成長を感じられる番組作りをする。

【審議機関の答申または改善意見の公表】

- 1)議事録を本社に配備し、社内各部署に配布
- 2)FMアップルウェーブのホームページに掲載